



～我孫子市×川村学園女子大学 連携事業～ 大学生が、我孫子の魅力を見つけるフィールドワークを初実施

市と川村学園女子大学の連携事業の一環として、藤原教授の課題解決学習「地域活性マネジメント論」内で、我孫子の魅力を見つけるフィールドワークを行います。同授業で、学生が市内を歩いて、本テーマの現地調査とアンケートを行うのは今回が初となります。

日時：令和4年10月8日(土)

場所：手賀沼公園ほか

時間：10:00～13:00※詳細は別紙タイムスケジュールに記載

内容 ①我孫子インフォメーションセンター(アビシルベ)見学

②白樺文学館見学(学芸員による解説有り)

③手賀沼公園を訪れている人たちへのアンケート

④手賀沼公園のお気に入りスポットを探す(例. 写真映えする場所等)

参加者：川村学園女子大学我孫子キャンパスの学生16人(3年生15人、4年生1人)

引率：生活創造学部・生活文化学科 学科長 藤原 昌樹 教授、市職員

本事業は、市の魅力発信に学生の視点を活かす目的で、市企画政策課・あびこの魅力発信室の職員や市内の事業者が講義を担当、昨年度に引き続き2回目となります。今回、初のフィールドワークに向けて、市の概要と手賀沼周辺の主要施策(9/27)と、シティプロモーション事業とその成果(10/4)について2回にわたり、企画政策課とあびこの魅力発信室の職員が各々1コマずつ講義しました。

昨年度の講義では、同大学の学生を対象に、市の魅力についてのアンケートを実施。その結果、学生が本市の情報に接する機会が少ないことがわかりました。

今年6月からは、県内自治体で初めて、我孫子キャンパス内に、「我孫子市情報発信コーナー」を開設し、市の様々な情報に学生が日頃から触れられる機会の提供を始めています。

フィールドワークを通し、学生には市の情報を受け取るだけでなく、市内を実際に歩き、市の魅力を見て、感じて貰うことで、若者世代に響く市の魅力を自ら見つけてもらう狙いがあります。



【問い合わせ】

我孫子市企画総務部

企画政策課・秘書広報課あびこの魅力発信室
担当 葛生、中野・深田、奈良

☎04-7185-1111(内線 211、235)

令和4年度我孫子市・川村学園女子大学「地域活性マネジメント論」

【フィールドワーク・タイムスケジュール】 日時：令和4年10月8日（土）10:00～13:00

整理 番号	時 間 【晴天時】	時間 【雨天時】	場 所	内 容
1	10:00 (20分)	同左	☆学生：アビシルベ集合	【アビシルベ集合】 ・フィールドワークを行うに当たっての注意点などを伝える。 ・我孫子の情報拠点で案内パンフレット・おみやげなどを確認 ・アビシルベ職員（柏木さん）から簡単な説明
2	10:20 (15分)	同左	手賀沼公園・久寺家線から公園坂通りを通過して手賀沼公園前からハケの道～白樺文学館へ移動	【白樺文学館へ移動】 ・手賀沼公園・久寺家線から公園坂通りを下りつつ、市の史跡などの方向を案内する。
3	10:35 (30分)	10:35 (40分)	白樺文学館	白樺文学館 稲村学芸員のお話 【晴天時】 30分 【雨天時】 40分
	11:05 (10分)	11:15 (10分)		白樺文学館⇒アビスタへ移動
4	11:15 (10分)	11:25 (10分)	アビスタ工芸工作室へ移動	【アンケート実施準備】 ・アンケート実施準備
5	11:25 (45分)	11:35 (35分)	手賀沼公園周辺	【アンケート開始】 ・手賀沼公園を訪れている人を対象にアンケート用紙を渡し、回答してもらう。(複数可)
6	12:10 (40分)	12:10 (20分)	手賀沼公園周辺	【散策タイム】 ・手賀沼公園周辺のお気に入り（映え・萌えスポット）を探してもらう。
7	12:50 (10分)	12:30 (10分)	アビスタ（1F工芸工作室）集合・振り返り 次回以降の課題など	【振り返り】 ・「第一印象」と「手賀沼周辺を訪れた後の印象」を画用紙に書いてもらう。
8	13:00 解散	12:50 解散		

手賀沼公園の魅力調査

このアンケート調査は、手賀沼公園を利用されるみなさまが、手賀沼公園の魅力や情報をどのように考えているかを把握し、今後の市政にいかすことを目的としています。

調査結果は統計的に処理しますので、個人に迷惑がかかることはありません。質問に対するみなさまの率直なお考えをお答えください。なお、調査への協力は任意であり、協力しなかったことであなたが不利益を被ることはありません。アンケート調査への回答により、本研究への協力について同意したこととみなさせていただきます。

アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

<本調査の問い合わせ先>

調査責任者：我孫子市 企画総務部秘書広報課 あびこの魅力発信室

TEL：04-7185-1111（内線 235）

調査協力：川村学園女子大学 生活創造学部 生活文化学科

「地域活性マネジメント論」履修学生

1. 年代をお答えください。

①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

2. どちらからいらっしゃいましたか。

①市内 ②市外（市町村名： ）

3. どなたといらっしゃいましたか。

①ひとりで ②家族と ③パートナーと ④友人と

⑤その他（ ）

4. どのぐらいの頻度で公園にいらっしゃいますか。

①初めて ②月に数回程度 ③月に1回程度 ④2～3カ月に1回程度

⑤年に1～数回程度

（質問は裏面にもございます）

5. 公園に来た目的は何ですか。(いくつでも○をつけてください)

①遊びに ②ミニ鉄道 ③レンタサイクル ④散歩 ⑤運動 ⑥気分転換

⑦景色を見に ⑧近所だから ⑨暇つぶし ⑩何となく

⑪その他 ()

6. 公園のどこが好きですか。初めての方は何に惹かれましたか。ご自由にお書きください。

7. 公園に何があると利用したいですか。あるいは、あると嬉しいものは何ですか。ご自由にお書きください。

8. 公園にオープンカフェがあることをご存じでしたか。

①YES ②NO

9. 公園等でイベントを行うことがあります。情報を得るとしたらどの方法でしょうか。(いくつでも○をつけてください)

①我孫子市の公式ホームページ ②その他のウェブサイト ()

③Twitter ④Instagram ⑤Facebook ⑥TikTok

⑦その他 SNS () ⑧YouTube ⑨広報あびこ ⑩口コミ ⑪看板

⑫その他 ()

以上でアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。

※我孫子市では、令和4年9月26日から
『我孫子市 LINE 公式アカウント』開設しています。
よろしければ登録をお願いします。

